

* 同行訪問による人材育成研修のご案内 *

※ 同封のリーフレット「在宅医療連携拠点のご案内」の相談支援室の役割⑦をご参照ください

大阪市では2024年度「在宅医療連携拠点」の事業の一つに、在宅医療を担う医師の人材育成が掲げられています。将来の在宅医療を担う医師や医学部生に対する同行訪問による研修制度となっています。それぞれの研修目的に応じた相談が可能です。まずは、お気軽にご相談下さい。

- (1) 対象者：
 - ・大阪府内の医療機関に所属し、在宅医療の実施を検討している医師
 - ・大阪府内の大学に所属し、将来在宅医療の実施を志す医学部生
- (2) 研修日時：希望に応じて(半日～5日間)調整します
- (3) 研修場所：在宅医療において積極的役割を担う医療機関(裏面4か所の施設)等
- (4) 研修内容：
 - 1) 事前カンファレンス(在宅医療の概要、診療報酬、関係機関との連携等)
 - 2) 研修内容はご希望に応じて調整します
 - ・新規開業を考えている医師の場合：在宅医療にかかる診療の基礎知識、応用、看取り等
 - ・特定分野のスキルアップをめざす医師の場合：特定分野のスキルアップ等
 - ・在宅医療の体験 等
 - 3) 振り返り、まとめ
- (5) お申込み先：「中央区在宅医療連携拠点」に Email にて下記の事項を記載しご連絡ください
 - ・記載事項：氏名、年齢、所属機関、所属機関連絡先、携帯電話番号(当日連絡可能な番号)
同行希望日(具体的な希望がある場合はご記入ください)
 - ・研修体験のご要望がございましたら記載してください
例)①褥瘡②ストーマケア③胃瘻や気管カニューレ交換④CVカテーテルの管理、輸血
⑤がん疼痛の管理⑥腹水穿刺・胸水穿刺等

※ 可能な限りご要望に沿って調整しますので、まずは気軽にご相談ください

《お問い合わせ先》 中央区在宅医療連携拠点

電話：080-8506-5119 (中西・久保)

cyuo.z.kyoten@osaka-minami-med.or.jp

	相談窓口対応時間	担当者
月曜日	12:00～17:00	中西
火曜日	12:00～17:00	久保
水曜日	13:00～17:00	中西
木曜日	11:00～17:00	中西

«大阪市中心部の在宅医療における積極的役割を担う医療機関のご紹介»

● きむ医療連携クリニック（金医師）

地域の皆様の力になれるように、「ホッと安心できる場所」「誰でも気軽に立ち寄れる松屋町の保健室」でありたい……。そんな気持ちでクリニックを立ち上げて活動して参りました。在宅医療における積極的役割を担う医療機関の先生方と連携を深め、24 時間体制をつくり、地域貢献していきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願ひ致します。

● 寺内クリニック（寺内医師）

寺内クリニック院長の寺内勇と申します。当院は、1952 年より中央区道頓堀で診療をしており、中央区に育てていただいた診療所です。外来診療では、かかりつけ医としてお子様から高齢者まで、お一人お一人に合わせた診療を行っています。在宅医療に携わるのが好きで力を入れており、通院が難しい方には訪問診療をおこなっています。私自身は微力ですが、在宅医療における積極的役割を担う医療機関のみなさまとともに、中央区のお役に立てればと存じます。どうぞ宜しくお願ひいたします。

● うえに診療所（赤松医師）

うえに生協診療所所長の赤松です。令和 5 年 4 月から勤務しています。うえに生協診療所は戦後すぐ上本町 2 丁目に開設された「上二診療所」その後上町に移転した「うえに病院」の流れを汲んでいます。病院移転後に診療所として開設されました。「うえに病院」の良き伝統と歴史をまもり、地域住民のいのちと健康、福祉を支え地域医療を守る役割を担っています。隣接する「うえに介護センター」や地域の介護事業所とともに地域包括ケアの実現を目指しています。診療所は玉造駅から徒歩 5 分の所に立地しており中央区、東成区、天王寺区、城東区などからも便利なところにあります。

在宅医療における積極的役割を担う医療機関として尽力します。どうぞ宜しくお願ひ致します。

● にしはらクリニック（西原医師）

街のあおぞら診療所として発熱や風邪だけではなく、切り傷や火傷などにも対応しています。土・日・祝日も対応できる街の救急診療所として開設しました。また、専門医による緩和ケア外来やストーマ外来を開設しています。ちょっと気になるけど受診するほどではないかも・・・といった体の不調などの相談なども承っております。

在宅医療における積極的役割を担う医療機関として 24 時間体制構築に向け尽力いたします。どうぞ宜しくお願ひ致します。

在宅医療における積極的役割を担う医療機関の役割

- ・自ら 24 時間対応体制の在宅医療を提供
- ・医療、介護、福祉の現場での多職種連携の支援
- ・在宅医療に関する情報提供



後列左より 西原医師、赤松医師、寺内医師、金医師
前列左より 中西コーディネーター、久保コーディネーター